



アブソデックス互換タイプ

# AX2000G Series

ドライバとアクチュエータとケーブルの組合せ自由な互換機能  
 高速回転(最高回転速度300rpm)、小径でコンパクト、中空径が大きい(φ30)

- 最大トルク：6・12・18 N・m
- 対応ドライバ：GSタイプドライバ

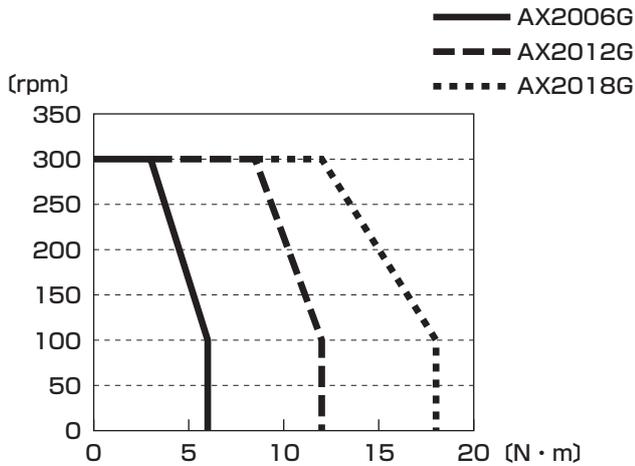
RoHS

## アクチュエータ仕様

項目		AX2006G	AX2012G	AX2018G
最大出力トルク	N・m	6.0	12.0	18.0
連続出力トルク	N・m	2.0	4.0	6.0
最高回転速度	rpm	300		
許容アキシャル荷重	N	1000		
許容モーメント荷重	N・m	40		
出力軸慣性モーメント	kg・m <sup>2</sup>	0.00575	0.00695	0.00910
許容負荷慣性モーメント	kg・m <sup>2</sup>	0.3	0.4	0.5
割出し精度(注1)	秒	±30		
繰返し精度	秒	±5		
出力軸摩擦トルク	N・m	0.6		0.7
レゾルバ分解能	P/rev	540672		
モータ絶縁階級		F種		
モータ耐電圧		AC1500V 1分間		
モータ絶縁抵抗		10MΩ以上 DC500V		
使用周囲温度範囲		0~45℃		
使用周囲湿度範囲		20~85%RH 結露なきこと		
保存周囲温度範囲		-20~80℃		
保存周囲湿度範囲		20~90%RH 結露なきこと		
質量	kg	4.7	5.8	7.5
出力軸の振れ	mm	0.03		
出力軸の面振れ	mm	0.03		

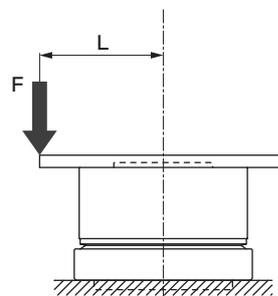
注1：割出し精度の考え方については、「インデックスマン総合カタログ」(CB-019S)「技術解説」-「静的割出し精度」の項をご参照ください。

## 速度・最大トルク特性



※グラフは三相AC200V時の特性です。

(注) モーメント荷重



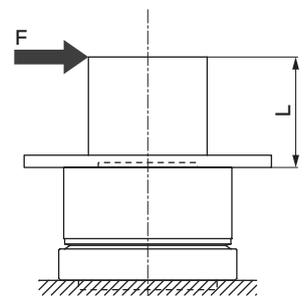
(図a)

$$M(\text{N}\cdot\text{m}) = F(\text{N}) \times L(\text{m})$$

M：モーメント荷重

F：荷重

L：出力軸中心からの距離



(図b)

$$M(\text{N}\cdot\text{m}) = F(\text{N}) \times (L + 0.02)(\text{m})$$

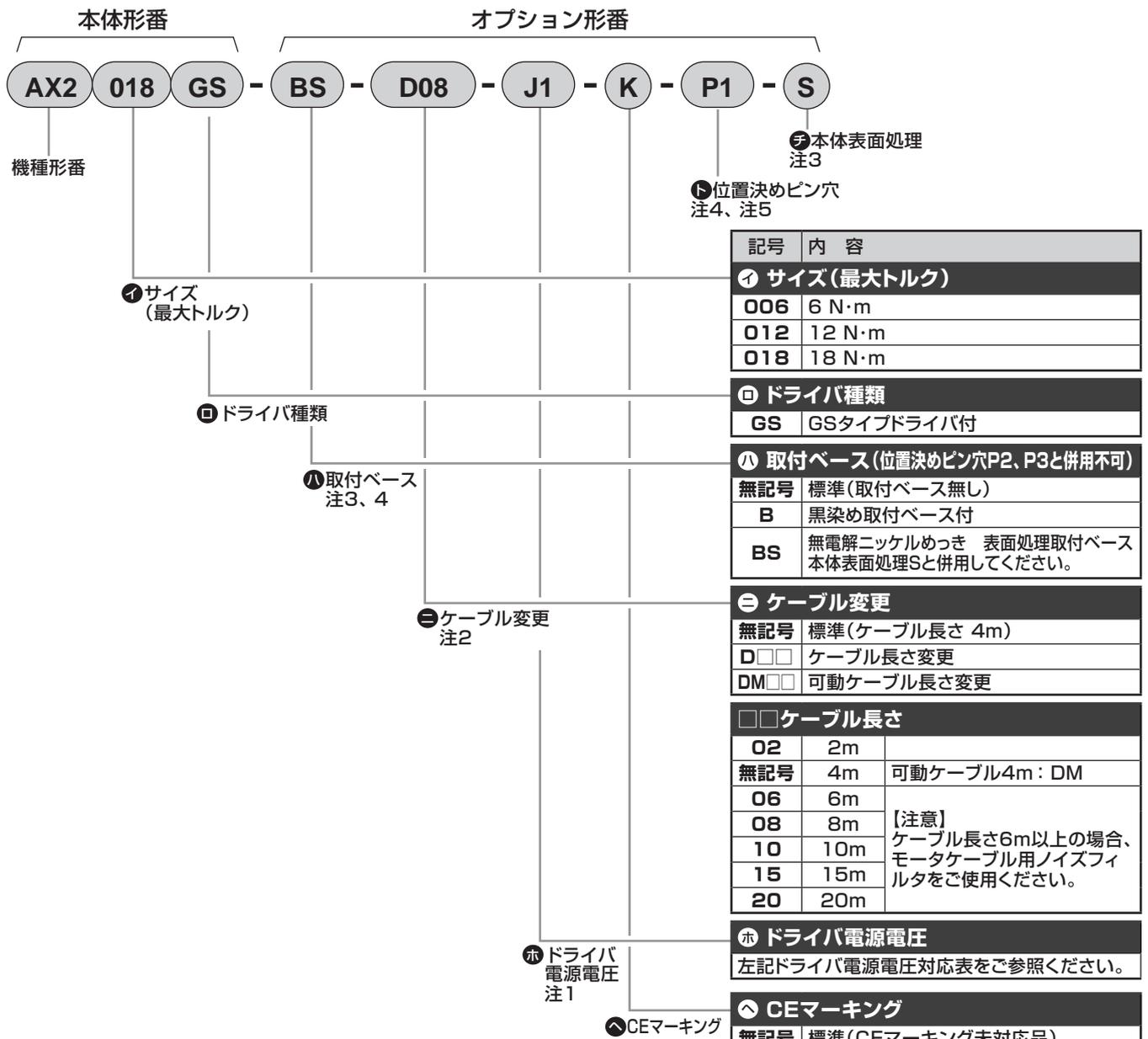
M：モーメント荷重

F：荷重

L：出力軸フランジ面からの距離

⚠️ ご使用になる前に必ず巻頭13~20ページの使用上の注意事項をお読みください。

## 形番表示方法



### 形番選定にあたっての注意事項

注1: ドライバは、下記対応表に従って選定してください。

#### ドライバ電源電圧対応表

機種	GSタイプドライバ	
	三相 AC200V ~AC230V	単相 AC100V ~AC115V
AX2006G	無記号	J1
AX2012G	無記号	J1
AX2018G	無記号	J1

注2: ケーブルが繰返し屈曲する用途にはオプションの可動ケーブルをご使用ください。

ケーブルの外寸法については、57ページをご参照ください。

注3: 本体表面処理と取付けベース表面処理については③と⑨でそれぞれ指定してください。

注4: ③取付ベースが“B”黒染め取付ベース付または、“BS”無電解ニッケルめっき表面処理取付ベースの場合、“P2”、“P3”は、選定できません。

注5: 位置決めピン穴は表面処理無しとなる場合があります。

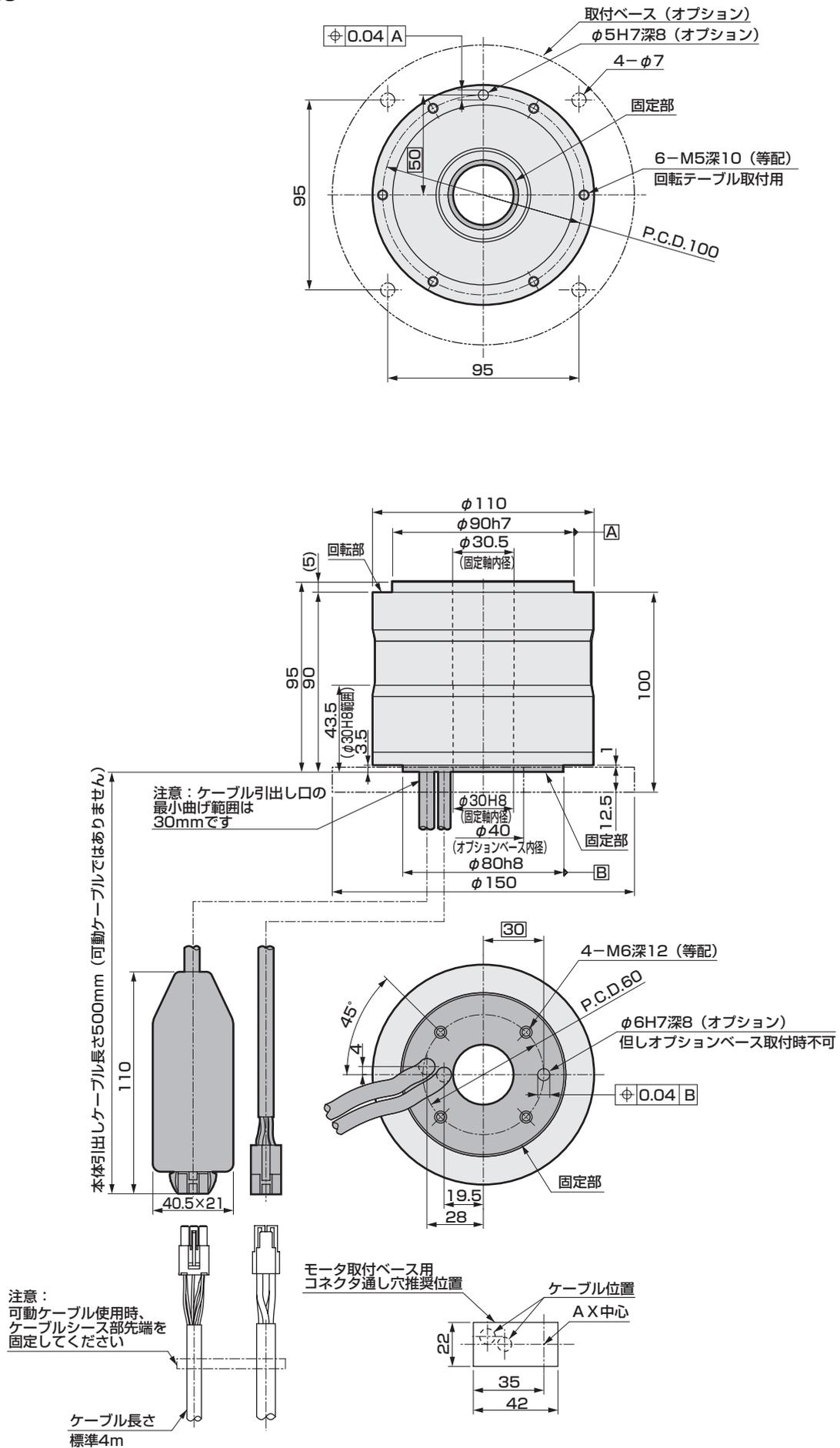
※ 保守・メンテナンス用として個別発注の場合は、弊社までお問い合わせください。

**⚠ 使用上の注意事項**

- ケーブル長さ6m以上の場合は、モータケーブル(ドライバの近く)にモータケーブル用ノイズフィルタをご使用ください。
- モータケーブルとドライバの接続の際は、ケーブルのマークチューブと、ドライバの表示に間違いの無いようご注意ください。
- ケーブルが繰返し屈曲する用途には、可動ケーブル(オプション)を、ご使用ください。  
また、可動ケーブル使用時は、アクチュエータ本体コネクタ付近のケーブルシース部を固定してご使用ください。
- 可動ケーブルオプション選択時、ドライバ・アクチュエータコネクタ間が可動ケーブル仕様となり、アクチュエータ本体・コネクタ間の本体引出し線は標準ケーブル仕様となります。本体引出しケーブルは、可動しない箇所に固定してご使用ください。
- ケーブルを接続する場合は、コネクタを奥まで確実に挿入してください。また、コネクタの取付ネジや固定ネジは確実に締め付けてご使用ください。
- 本体引出しケーブルを引張らないようご注意ください。
- ケーブルの切断、延長等の改造は行わないでください。故障・誤作動の原因となります。

## 外形寸法図

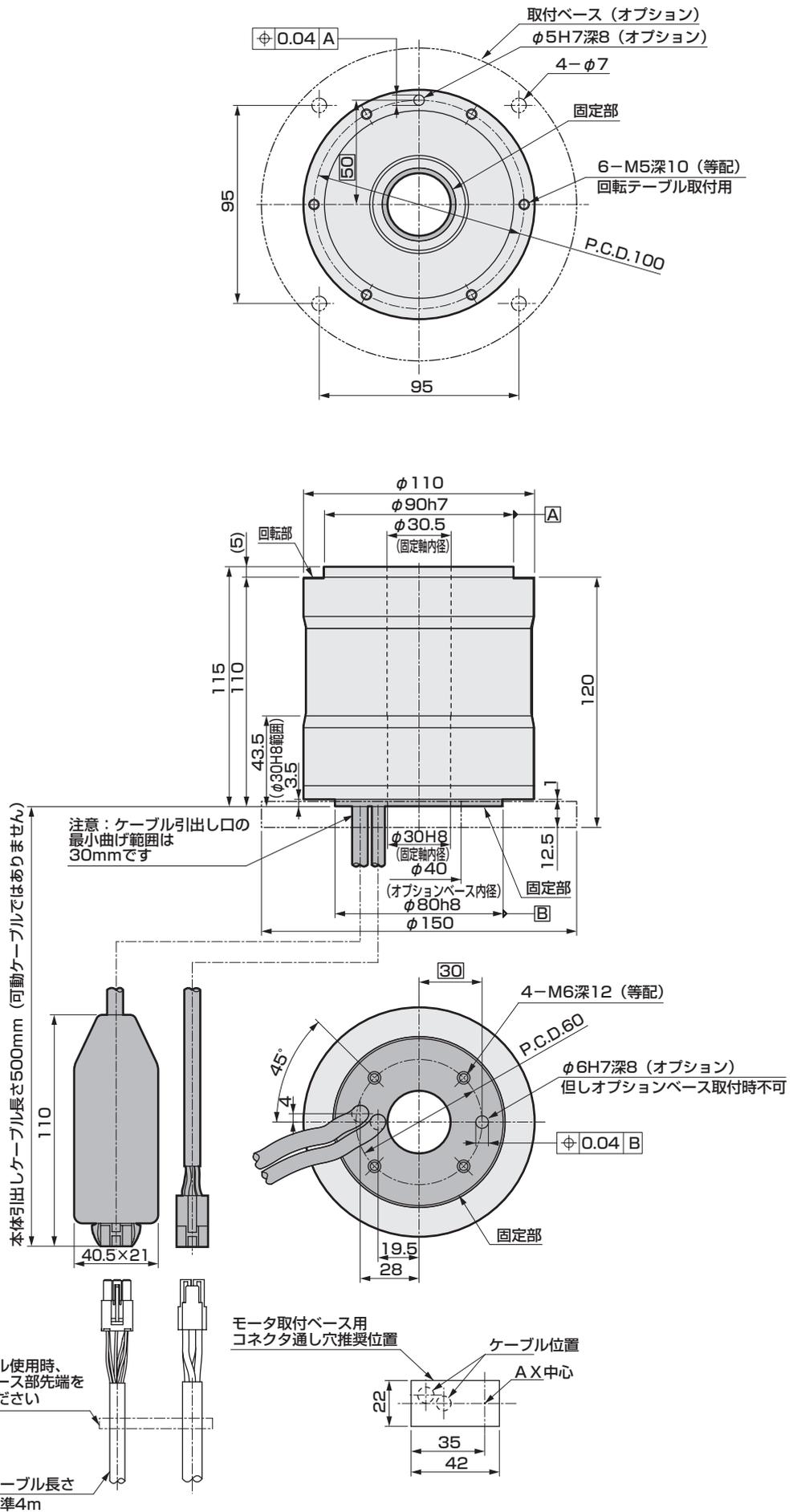
● AX2006G



# AX2000G Series

## 外形寸法図

● AX2012G



## 外形寸法図

● AX2018G

